

市子ども・子育て会議 市民委員募集

27年4月から本格的にスタートする子ども・子育て支援新制度の施行に当たり、子どもの教育、保育、子育て支援を総合的に進める計画を策定します。

保育園・幼稚園児の保護者、子ども・子育て支援事業の従事者などとともに計画策定やその実施状況などについて審議し、意見や提案をする「市子ども・子育て会議」の市民委員を募集します。

▼任期 委嘱の日より28年3月31日
▼対象 次の要件を全て満たす方①市内在住・在勤・在学②就学前か就学児童の子育てをしている保護者か、子ども・子育て支援に関心がある③平日昼間の会議に出席できる④現在、市の他の審議会、協議会などの委員でない⑤国、



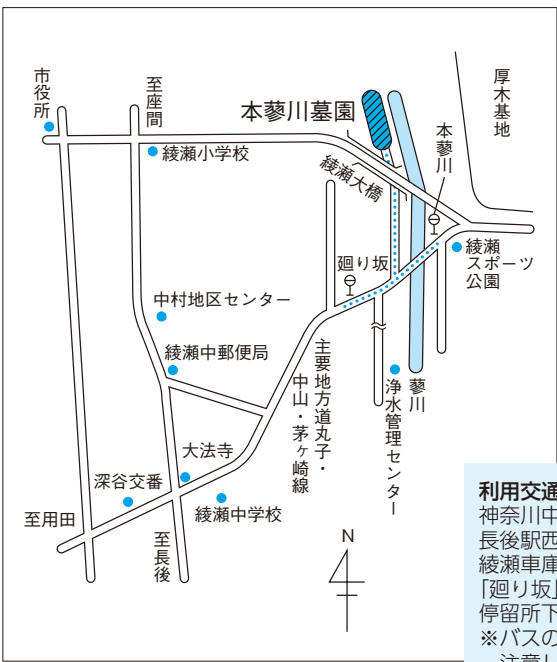
地方公共団体の議員や常勤の職員でない⑥政治・宗教・営利目的でない▼会議 年数回。会議開催中は別室で託児サービスあり。詳細は、子育て支援課にある、同会議市民委員募集要項を確認してください(市ホームページからダウンロード可)
▼人数 2人以内▼報酬 会議1回につき8400円(税込み、交通費なし)▼同課にある応募用紙(市ホームページからダウンロード可)に記入し、応募の動機と今後の子ども・子育て支援に対する考え方を800字程度にまとめた作文を添えて、10月2日(15日)に必着で同課(〒252-1192住所不要)へ郵送か直接▼その他 結果は応募者に通知▼同課 ☎70・5664

本蓼川墓園 普通納骨壇の 新規使用者募集

本蓼川墓園(深谷上)にある普通納骨壇の使用者を募集します。

▼対象 11月1日現在、1年以上本市に住民登録があり、遺骨(分骨されたものを除く)を持ち、市内に墓地を持たない方▼圃 高齢介護課にある申込書に記入し、10月1日〜31日に同課へ直接。詳しくは同課にある募集要項を見てください
▼圃 高齢介護課 ☎70・5616
▼説明会と抽選会 11月15日(金)市役所窓口棟3階313会議室で開催します。応募者多数の場合は公開抽選(焼骨を埋蔵・収蔵していない方を優先)。

案内図 深谷上八丁目2855番地1



利用交通機関
神奈川中央交通
長後駅西口〜桜ヶ丘駅西口
綾瀬車庫〜桜ヶ丘駅西口
「廻り坂」か「本蓼川」
停留所下車徒歩約7分
※バスの本数が少ないので
注意してください



本蓼川墓園普通納骨壇

▼その他 12月13日使用開始
【普通納骨壇の概要】
▼墓地様式 幅0.8m×奥行0.68m×0.54m、カポートはコンクリート造、墓石なし、墓誌設置不可▼募集数 21区画▼使用期限 50年(満了後の期間更新可)▼圃▼使用料35万円▼管理料7000円(年額、25年度は4カ月分2330円)▼今年度支払い額35万2330円

個人市県民税均等割 の標準税率が 引上げられます

「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」が23年12月2日に公布(同日施行)されたことに伴い、26年度〜35年度の各年分、個人市県民税と個人県民税の均等割の標準税率の引上げを行います。
圃 国税務課 ☎70・5611。

子宮がん施設検診【平成6年3月31日以前生まれの方】

3月31日(月)までの各医療機関診療日。市内在住の20歳以上で来年3月31日現在偶数年齢の方対象。定員180人(申込順)。圃 頸部1800円、体部別途900円(医師が必要と判断した方のみ)。圃 受診希望日の10日前までに保健医療センター ☎77・1133。申し込み後、郵送される記録票に記入し各医療機関へ持参。生活保護世帯、市民税非課税世帯、70歳以上の方は検診負担金が免除されるので申し込み時に申告してください。

医療機関名	所在地	電話番号	要予約
茂木産婦人科医院	深谷中4-14-6	78・0300	-
綾瀬厚生病院 産・婦人科病棟	深谷3815	71・5885	当日電話で確認
ますだ産婦人科	海老名市柏ヶ谷1141	046・231・1534	-
さがみ野 レディースクリニック	海老名市東柏ヶ谷3-3-19 メゾンエスト武番館2F	046・234・3214	-
海老名 レディースクリニック	海老名市中央3-3-1 駅前クリニックモールビル4F	046・236・1105	○
第2海老名 レディースクリニック	海老名市中央3-3-1 駅前クリニックモールビル5F	046・292・1107	○
愛和 レディースクリニック	海老名市中央2-8-8 池田ビル2FA	046・210・7511	○
代田産婦人科	座間市相武台1-52	046・253・3511	-
金子産婦人科医院	座間市入谷4-2690-29	046・255・3541	-

※今年度対象外で昨年度受診していない方は申し出てください

市基地対策協議会が国へ要望書提出

8月23日、市内各種団体の代表者で構成する市基地対策協議会が、防衛省や外務省など政府関係機関に「厚木基地問題に関する要望書」を提出しました。要望書は安全で快適な市民生活が送れるよう①厚木基地の早期返還②騒音・安全対策③周辺対策を柱としています。要望書は内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣、総務大臣、日本国駐在アメリカ合衆国大使などです。
圃 基地対策課 ☎70・5604。

